



長野くに子さん（市）民本位の寝屋川民主市

# 住民の健康調査 早急に実施を あたり前

三月市議会代表質問で松尾議員は、廃プラ処理施設について質問しました。

三月市議会代表質問  
松尾議員は、廃プラ

となどにふれ、市の見

一解をただしました。

## 環境調査住民と 協議し客觀性もつものに

介。 津田岡山大学大学院教授が健康調査で、民間工場と住民の健康被害の因果関係を証明したこと、柳沢東京大学大学院教授が、寝屋川市の大気汚染の状況と廃プラ処理施設との関係について解明したこ

周辺住民から健康被害があいついで訴えられ、専門家から因果関係も示されていること、市民の健康を守ることが行政の第一のつとめであり、大阪府と協議し、早急に健康調査をおこなうよう、もく求めました。

周辺の環境調査を実施しようとしている（二月六・七日に実施）ことについて、道機関に早くから知らせながら、市会議員住民に、まともな説明がなぜないのか、としました。

## の市政をとりもどそう 長野くに子さんが訴え

政をつくる会代表幹事）は・介護保険、国民健康保険の負担軽減・保育所、子育て支援等の強化・大型開発を中心とし身近な公共事業を・廃プラ処理施設建設の中止・市民の意見を反映する市政など、市政施策を市民に訴えています。

も、住民や専門家とも十分協議した上で実施すべきと主張しました。

光開発で借金をふくらませたことも重大な要因です。▼寝屋川市を第二の夕張にしないためには、① 国の自治体へのつけまわしや交付税削減をやめさせること②開発優先の行政をあらためることです。財政再建については、情報の徹底公開、十分な住民の合意が必要です。

周辺の環境調査を実施しようとしている（注）  
一二月六・七日に実施することについて、報道機関に早くから知らせながら、市会議員や住民に、まともな説明がなぜないのか、とただしました。

円。炭坑閉山処理のための市の起債は三三二億円。明らかに、国が国策でつぶした跡処理費を市におわせたことが主因です。また、〇五年度の地方交付税は、五年前の六八億円から二一億円削減の四七億円。標準財政規模が五〇億円足らずの市への最後の決定打となりました▼勿論、歴代市政が人口が十分の一に激減する中で、身の丈を越えるあいつぐ観

# 賓川民報

発行  
日本共産党  
寝屋川市会議員団  
824-1181  
(内線 2399)  
FAX No. 824-7760  
Email : jcpcncc@cc-net.or.jp

田中 ひさ子  
国松町 10-36  
電823-1714

寺本 とも子  
豊里町38-1-105  
☎829-9424

中林 かずえ  
宝町 4-33  
839-2289

中谷 光夫  
高官2-19-5  
823-5947

松尾 信次  
下木田町 12-6  
☎ 821-7427